
VFS-FR3 Manager

ソフトウェアマニュアル

Ver.1.0.0

VFS-FR3 Manager

Ver.1.0.0 対応

近藤科学株式会社



はじめに

この度は VFS-FR3 Manager をご使用いただきありがとうございます。このソフトは VFS-FR3 の設定変更を目的としています。ご使用前に以下内容をよくお読みください。

免責事項

- ・ このソフトウェアはフリーソフトウェアです。再配布も可能ですが、その際は必ず本ソフトウェアマニュアルと一緒に配布してください。
- ・ 本ソフトウェアの著作権、及び近藤科学ロゴなどの権利は近藤科学株式会社に帰属します。
- ・ 本ソフトウェアを無断で販売、リースをしてはいけません。
- ・ 本ソフトウェアは使用者の責任においてご使用ください。著作者はこのソフトウェアを使用した際のいかなる障害において、責任を持ちません。
- ・ 本ソフトウェアは予告無く改変、仕様変更する場合があります。
- ・ 本ソフトウェアを逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングを行わないでください。

動作環境

- ・ .NET Framework4.8 以上
- ・ Windows10、11 での動作を確認しています。

対応製品

- ・ VFS-FR3
- ※ VFS-FR2、及びこれ以前の製品には対応しておりません。各製品のマネージャーソフトは[こちらのページ](#)からダウンロードしてご利用ください。

使用方法

インストール・アンインストール

ファイルの解凍を行ったら、フォルダ内に以下のファイルがあることをご確認ください。

- ・ FR3_ManagetSoft_VERxxx.exe (実行ファイル)
- ・ VFS-FR3_DefaultValue_V100.fr3 (VFS-FR3 の初期値)
- ・ VFS-FR3_ManagerSoft_Manual_Ver100.pdf (このファイル)
- ・ VFS-FR3_ManagerSoft_Manual_Ver100en.pdf
- ・

アンインストールの際は、解凍して出来たファイルをフォルダごと削除してください。

必要な製品

VFS-FR3 の設定を変更するために下記の製品をご用意ください。



- ・ [VFS-FR3](#) 本体



- ・ [ICS USB アダプターHS \(No. 61028\)](#)

- ・ バッテリー（RC カーの走行用バッテリーを使用します。対応電圧：6.6 ～8.4V）

ドライバーをインストール

ICS USB アダプターHS を PC に認識させるために K0 Driver をインストールしてください。ドライバーは下記のページからダウンロードできます。手順は付属のマニュアルをご参照ください。

[『K0 Driver 2023』](#)

機器の接続

1) ICS USB アダプターHS のセットに付属している白黒ケーブルのメス側を VFS-FR3 のケーブルに接続し、反対のオス側を ICS USB アダプターHS に接続します。コネクターには爪があり、一方向にしか刺さらないようになっていますので確認してください。



2) RC カーの走行用バッテリーを VFS-FR3 の電源端子に接続します。※まだ電源を ON にしません。



3) ICS USB アダプターHS を PC の USB に接続します。

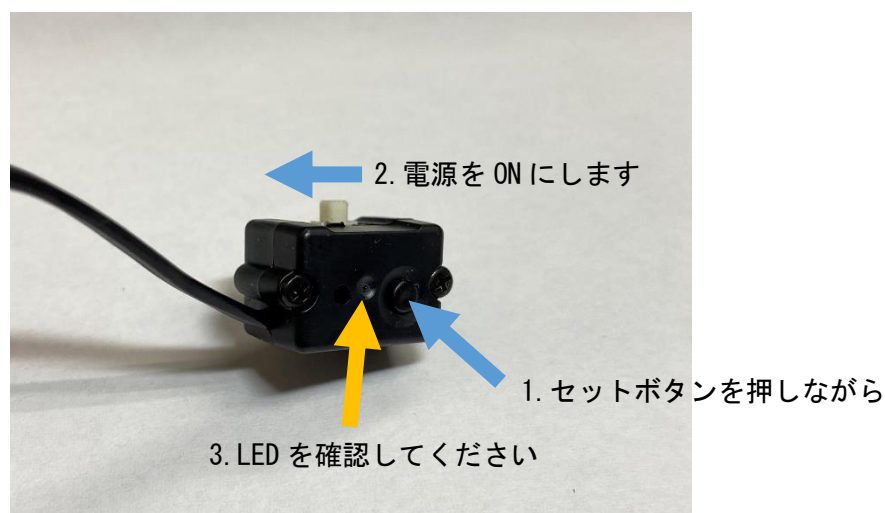


以上で接続は完了です。

PC と VFS-FR3 が通信するには、VFS-FR3 を「通信モード」で起動する必要があります。

上記の通り接続し、VFS-FR3 の電源が OFF の状態でセットボタンを押しながら電源を ON にします。LED が点

灯したら、セットボタンを離します。一度 LED が消灯し、再度 LED が点灯します。これにより、VFS-FR3 が「通信モード」になっています。



※一度 LED が消灯し、その後 LED が点滅する場合は PC との通信ができていません。ICS USB アダプターHS をつなぎ直すか、再度 VFS-FR3 の電源を入れ直して「通信モード」で起動してください。

※「通信モード」のままプロポから操作することはできません。RC カーを走行する前に電源を入れ直してください。

ソフトウェアの実行

FR3_ManagetSoft_VERxxx.exe をダブルクリックするとソフトウェアが実行します。

機能解説

基本操作



① COM

ICS USB アダプターHS が PC に認識されている COM 番号を指定します。COM 番号を選択すると PC と通信を開始します。

COM 番号は Windows の「デバイスマネージャ」から確認することができます。詳しくは K0 Driver 付属のインストールマニュアルをご参照ください。この項目には PC に認識されている COM 番号のみが表示されます。番号が表示されていない場合は、PC が USB アダプターを認識していない可能性があります。番号が表示されない場合は USB アダプターを接続し直すか、PC を再起動してください。それでも解決しない場合は、ドライバーを再インストールしてください。

②WRITE ボタン

マネージャー上の各設定値を VFS-FR3 に書き込みます。

③READ ボタン

VFS-FR3 内の各設定値をマネージャーに読み出して展開します。

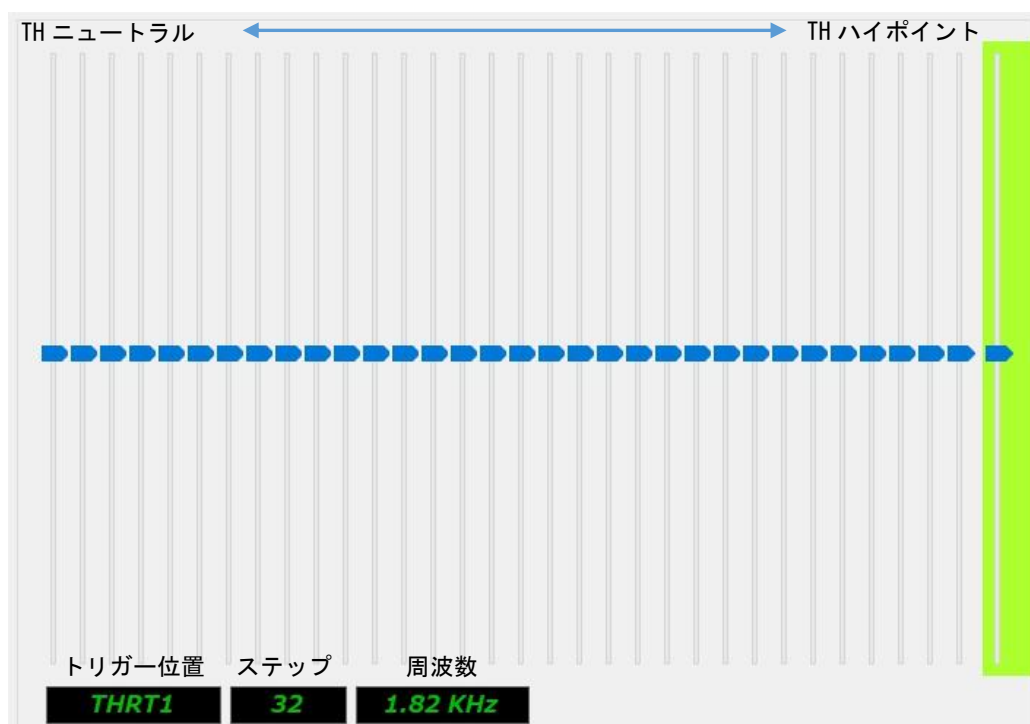
④SAVE ボタン

マネージャー上の設定値を保存します。保存する場合はボタン上部にある記入欄にファイル名を書いてください。

⑤LOAD ボタン

PC に保存されている設定ファイルをマネージャーに展開します。

設定項目



●前進周波数設定

前進の周波数を設定することができます。左から右へかけてニュートラル(トリガーの握りはじめ)からハイポイントまでの周波数が 32 段階に並んでいます。各トラックバーを上下に移動することで周波数を調整できます。周波数が低いほどパワーが強くなり、周波数を上げることでスムーズな動作になります。一般的には、モーターの動き出し(トリガーの握りはじめ)は周波数を低めに、徐々に高くしていくとモーターの性能を活かすことができます。

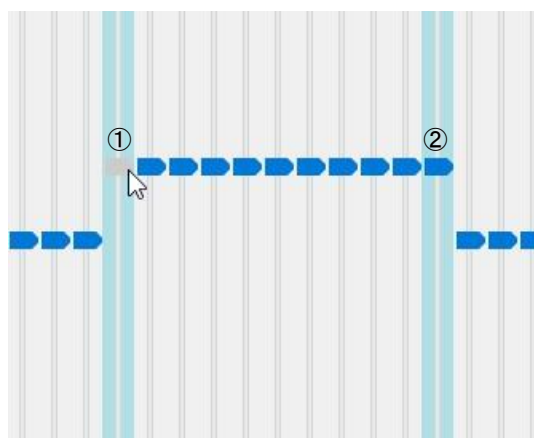
・一斉操作

右側の緑のトラックバーですべてのトラックバーを一斉に上下することができます。

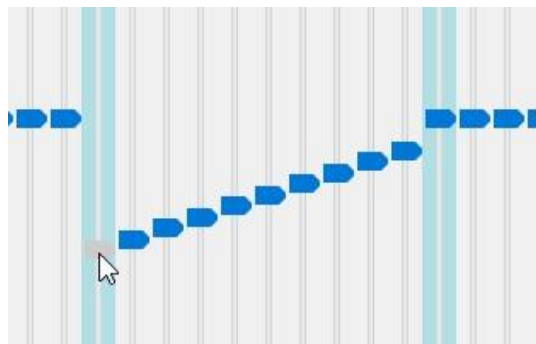
・範囲指定操作

指定した範囲内のトラックバーを同時に操作する機能を備えています。

まず範囲の先頭として一つ目のトラックバーを選択します(図①)。次にキーボードの Shift キーを押しながら指定したい範囲のトラックバーを選択します(図②)。これにより、二本の青くなったトラックバーを範囲として指定できました。②で選択したトラックバーを、Shift キーを押したまま上下すると、範囲内のトラックバーが一斉に上下します。



Ctrl キーを押したまま上下すると、範囲内のトラックバーがもう片方の青いトラックバーを起点に傾くように移動します。



【ポイント】

トラックバーを上下する方法は下記の種類があります。お好みの操作方法でご利用ください。

- ・トラックバーの青いツマミをマウスで操作
- ・トラックバーを選択した状態でキーボードの↑↓キーで操作

ブレーキ周波数 (Brake Frequency) 63 : 7.00 KHz ▾

TH モード (Running Mode)

☒ FORWARD/BRAKE+REVERSE

☐ FORWARD/REVERSE

☐ FORWARD/BRAKE

パワーセーブボルテージ (Low Volt Cut)

☐ NiMH ☒ LiFe ☐ LiPo

Power Save Voltage 6.0V

電流リミット (Current Limiter)

☐ 60A ☐ 90A ☐ 120A ☐ 150A

☐ 180A ☐ 210A ☐ 240A ☒ OFF

●ブレーキ周波数 (Brake Frequency)

ブレーキ操作の周波数を設定できます。周波数が低いほどパワーが強くなり、高いほどマイルドな操作感になります。

●TH モード (Running Mode)

スロットル操作を「前進+ブレーキ+バック」「前進+バック」「前進+ブレーキ」から選択することができます。

●パワーセーブボルテージ (Low Volt Cut)

マシンに搭載する走行用バッテリーを選択し、カット電圧を設定することができます。

表示	バッテリー	カット電圧
NiMH	ニッケル水素バッテリー (6 セル)	2.5V
LiFe	リチウムフェライトバッテリー (2 セル)	6.0V
LiPo	リチウムポリマーバッテリー (2 セル)	6.4V

●電流リミット (Current Limiter)

VFS-FR3 に流れる電流を制限することができます。

TH バックタイマー (Reverse Timer) [ms]

RF Mode ☐ ADV ☒ TLMY ☐ — 3.0 ▼

Response ☒ Nomal ☐ HCS

☐ 100 ☐ 150 ☐ 200 ☐ 250 ☐ 300
☒ 350 ☐ 400 ☐ 450 ☐ 500 ☐ 550
☐ 600 ☐ 650 ☐ 700 ☐ 750 ☐ 800

●TH バックタイマー (Reverse Timer)

ブレーキからバック動作に入るまでの時間を設定することができます。

「バックタイム」は、プロポ内で設定している「RF Mode」と「Response」の関係で処理時間が変化することにより、設定値が変化します。ご利用の設定内容を確認し、「RF Mode」と「Response」のボタンを選択してから、「バックタイム」の時間を設定してください。

※他社製プロポを使用している場合は、「RF Mode」の記入欄に通信速度を入力してください。通信速度が不明な場合は「3」のまま使用し、実際に走らせながら操作フィーリングに合う数値を設定してください。特に問題なければデフォルトのままご利用ください。

ニュートラルブレーキ (Drag Brake)

☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5
☐ 6 ☐ 7 ☐ 8 ☐ 9 ☒ OFF

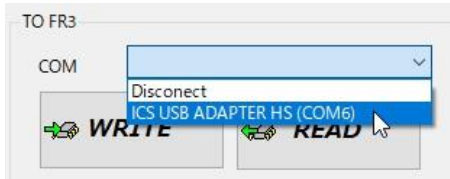
●ニュートラルブレーキ (Drag Brake)

スロットルをニュートラル位置 (トリガーを握っていない状態) に戻したときにブレーキをかけることができます。1 から数値が大きくなるほどブレーキの効きが強くなります。

マネージャーソフトの使用手順

マネージャーを起動してから、設定を書き込むまでの手順を解説します。

- 1) ICS USB アダプターHS が PC に接続された状態で COM 番号を選択します。



- 2) VFS-FR3 を「通信モード」で電源 ON にします。(手順は「機器の接続」を参照してください)

- 3) 「READ」ボタンを押して VFS-FR3 内の設定値をマネージャーに展開します。



- 4) 各設定値を変更します。設定値の変更が完了したら「WRITE」ボタンを押して設定値を書き込みます。



以上で設定の変更が完了します。VFS-FR3 の電源を入れ直してから走行してください。

・公開されている設定ファイルを書き込む方法

公開されている設定ファイルを書き込む場合は、「LOAD」ボタンを押し、該当のファイルを選択してマネージャーに展開します。「WRITE」ボタンを押して書き込めば完了です。

近藤科学株式会社 サービス部

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 4-17-7

[お問い合わせ](#)

(土日祝祭日除く 9:00～12:00、13:00～17:00)

<https://www.kondo-robot.com>

